Q3 他のワクチンとの接種で注意することがありますか。

A

コレラ発症地域と黄熱の発症地域は重なることが多く，海外文献では，接種間隔をせばめると抗体産生に影響を与えるとの報告があります。その場合には，コレラワクチン接種後3週間以上あけて黄熱ワクチンを接種するとよいといわれています。黄熱ワクチン接種後は27日以上（いわゆる4週間以上の間隔：参照p3）あけなければ他のワクチンは接種できません。

※WHOは，コレラの予防接種を実施しても持込を阻止できないことから，旅行者に昭和48年（1973）から予防接種を要求しないことにしました。